

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム めぐみ首里 2

作成日 : 令和 5 年 11 月 16 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に利用者や家族、地域代表が参加していない。外部評価結果を運営推進会議にて公表していない。	運営推進会議に利用者や家族、地域代表が参加される。	利用者や家族、地域代表に声をかけ参加をお願いする。参加してよかったと思ってくれるような会議内容を事業所内で検討する。今回の外部評価結果を公表する。	6 か月
2	34	事故報告書は報告されているが、ヒヤリハットの報告が無い。未然防止対策として、ヒヤリハットへの意識を変え、報告数を増やす。	ヒヤリハットの報告が上がり、未然防止対策がとれ事故が減る。	ヒヤリハットを共有し、対策することが事故を未然に防ぐことに繋がることを意識付ける。	6 か月
3	35	年2回目の避難訓練(夜間想定)を年間行事に入っており、消防にも訓練を行う日程を報告していたが、外部評価後に予定となっていた。避難訓練の昼夜想定で年2回の実施をおこなう。	外部評価を受けるまでに昼夜年2回の消防訓練を終了しておく。	外部評価終了後、夜間想定避難訓練を実施済み。来年は外部評価実施時期までに2回訓練を終了しておく。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。